

教科	商業	科目	松山学Ⅱ	単位数	2
学年	2年	類型	地域ビジネス科		
教科書(出版社)	学校設定科目「松山学Ⅱ」(松山商業高校)				
副教材(出版社)					
授業の概要	1 地域と連携した活動を通して、地域に対する誇りと愛情を醸成し、地域活性化に対する使命感を持たせる。 2 学校の内外において、実践的・体験的な学習を行う。				
授業の目標	1 松山や愛媛の経済や観光、文化、歴史、産業などへの理解を深めさせるとともに、地域社会の現状や願いについて理解させ、地域の様々な課題について主体的に考察させる。 2 観光産業や地場産業の振興などについて考えさせるとともに、地域活性化に寄与する具体的な実践活動を行わせることで、松山や愛媛の未来を担う人材として必要な能力と態度を育成する。				
年間 学習 計画	学習内容(単元・項目)		学習目標		
	1 学期	1 ガイダンス (1) 「松山学」について (2) 「1000日実習」 2 班別学習 【A班】防災先進地域訪問と防災啓発活動の推進 【B班】観光プランの立案と観光ツアーガイドの実践 【C班】外国人観光客等おもてなし活動の実践	・学習の目標と心得、学習方法を理解する。 ・企業の経営戦略や社会的責任、地域の現状や地域に対する経営者の思い等について理解し、地域への愛情と誇り所属意識を醸成する。 ・防災に関する地域の現状について、理解するとともに、地域の防災意識を高めるためにできることを考える。 ・県内で、新たな観光名所になる可能性のある場所を発掘し、そこでの参加・体験型の観光プランを考える。 ・外国人観光客等のおもてなし活動を実践するために必要な資料を収集し、それらを英語や中国語で紹介できるよう準備する。		
	2 学期	2 班別学習 【A班】防災先進地域訪問と防災啓発活動の推進 【B班】観光プランの立案と観光ツアーガイドの実践 【C班】外国人観光客等おもてなし活動の実践 3 「ふるさとふれあい塾」	・防災先進地域等を訪問し、防災に関する知識と技術を習得する。フィールドワーク等を行い、防災に関する地域の現状についての理解を深める。 ・保護者や学校評議員を観光客に見立て、企画した参加・体験型の観光プランに沿って、生徒が添乗員となりツアーガイドを実践する。 ・道後温泉周辺や近隣の観光名所において外国人観光客等のおもてなし活動を実践する。 ・松山の良さを再確認するとともに、ホスピタリティ精神を向上させ、松山の魅力を自信を持って案内できるようになる。		
	3 学期	4 地域の諸課題 5 班別実習報告会 6 自己評価	・地域活性化等に関する取組事例から、地域の諸課題についての理解を深め、地域活性化へ向けた使命感を養う。 ・班別実習の成果を共有する。 ・一人一人が、自分だけの特別な経験を蓄積する。		
観点別 評価	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解	
	地域の現状や課題、地域に暮らす人々の願いについて理解しようとしているか。 積極的な態度でワークショップや実習に参加しているか。	実践的、体験的な活動を通して獲得した知見をもとに、地域に活力や魅力を与えるためには何をしなければならないか、自らのアイデアを持っているか。	地域の課題を解決する活動や地域貢献活動を推進し、地域に活力や魅力を創出できているか。 自らの考えを他者に的確に伝えることができているか。	地域の現状や課題、地域に暮らす人々の願いを理解し、地域に対する愛情と誇り、地域活性化を担う使命感を持つことができているか。	
備考	取組に対しての計画書、報告書、発表等の成果物を評価する。また、出席状況と取組に対する積極的な姿勢や態度も評価する。さらに、新しいものを創造しようとする過程における創意工夫の有り様とその実績も評価する。				